令和５年度　第２回 大阪府立枚方高等学校 学校運営協議会　議事録

日　時　令和５年 11 月 27 日（月）
授業見学　13 時 15 分～14 時 00 分
協議会　14 時 10 分～15 時 00 分
場　所　本校　会議室

次　　第

１　学校長挨拶

２　事務局より

（1）　令和５年度学校経営計画の進捗状況について

１　スクール・ポリシーについて（校長）

・学校が作成した案を教育庁に投げかけている

・基本は普通科の内容を用いて、それに国際文化科の特徴を取り入れている。

・グラデュエーションポリシーの考え方は生徒一人ひとりの自己実現を果たす柱となっている。

２　教科書選定・採択について（教務主任）

・来年度より 3 学年とも新カリキュラムになる。

３　進路指導について（進路指導主事）

４　海外語学研修について（国際関係学科長）

５　リーディング GIGA スクールの取組みについて（担当首席）

・リーディング GIGA スクールの事業は、府内 30 校で先行的に高機能なプロジェクタが導入されたもので、府内全体への導入をめざしている。プロジェクタの主な機能は、電子黒板、2 画面投影が使用できる。本校では ICT 授業委員会が中心になり、プロジェクタと 1 人 1 台端末を生徒の学習のためにどういかすべきか、効果的な活用方法を模索した。現時点で「こういう使い方が効果的ではないか」ということを公開授業で実施した。他校から 17 名のご参加があり、校内でも活発な見学ができた。

６　近畿地区英語・国際関係科等設置高等学校長会 秋季研究協議会 大阪大会
兼　大阪府高等学校英語教育研究会研修会について（校長）

（２）制服価格の改定について（校長 資料 7）

３　協議、意見交換

＜授業参観の感想＞

・生徒の端末活用はこれからどう展開していくのか。先生方もわかりやすい資料を工夫している。教科書に書き込むのが好きな人もいると思うが、今後教科書はどうなっていくのか。
・ネイティブ教員による英語の授業が印象的だった。教員の一方的な説明ではなく、コミュニケーションになっていて、生徒がいきいきしていた。
・生徒がとても落ち着いてまじめに授業を受けている印象だった。NET の教員による授業は生徒がいきいきしていて、これが広がっていけばいいと思う。枚方市は端末活用が進んでいる。機会があれば見学に来ていただきたい。

・新しい科目がたくさんあると感じた。（公共、探求など）生徒の興味を引く工夫がされていて、生徒もまじめに授業をうけていた。生徒の発信が共有できるので、枚方高校の生徒さんならいろんな活用ができるのではないか。今後に期待したい。小学校にもぜひ見に来てください。
・子どもからは授業も楽しくやっていると聞いている。自宅で端末を活用した学習をしている姿を見ることがないので、保護者側は活用の様子が見えてこないのが現状。小中学校では宿題に活用しているが、遊びに使ってしまうこともあり、注意が必要だと感じている。

＜学校経営計画の進捗について＞
〇スクールポリシーについて
Q. コミュニケーション・プレゼンテーション能力の育成について。生徒が説明する授業はその一つになるのか？他にどんな活動をしているか。
A. 昔からある手法ではあるが、本校では近年特に取り組んでおり、生徒のメタ認知を促して問題解決力を育成したいと考えている。グループワーク、ペアワークは授業の中で自然に取り入れている。総合的な探究の時間等、様々な角度で取り組んでいる。

Q. ネイティブの先生が２名当てられるのはどの学校もそうか？
A. 本校は国際文化科があるため

（感想）
教師がどれだけ生徒の思考を促せるか、実践するのは難しいと感じる。英語科、国際文化科の授業は枚方高校の特色であり、オンラインでの国際交流やGLホールの改修等もなされたと聞いている。
（感想）
21 世紀型資質能力の育成をテーマに取り組んでいる。授業に具体にどう落とし込んでいくのか。生徒の自己選択、自己決定を授業内に入れている。課題解決に向けて行事でも参加したいものを選ばせるなど。自己選択、自己決定場面を増やしていきたい。

〇英検について
Q. 受験者数、サポートはどうなっているか。
A. 国際文化科生徒は全員受験の体制。英検指導はNETも含め、英語科全体で取り組んでいる。特に2次試験の指導には力を入れているので、1次試験合格者のほとんどが2次試験に合格している。

〇進路指導について
Q. ここ数年の動向で何か感じられることはあるか？
A. 以前と比較して、指定校推薦での進学者が増えている。年内に進学先を決定したいと考える生徒が全国的に増加している。昨年度は12月末時点で半数以上の生徒が進学先を決定していた。

３　その他
〇次回予定　１月下旬から２月上旬

４　閉会の挨拶および謝辞（校長）